

Contents

家庭での省エネ対策
給湯器を賢く選び、賢く使う
瑕疵保険の義務化に向けて

住まいは築まい
住まい文化の葉
キニナルマドリ
住健住康
HABITAな風景
Green Earth



住まいづくりに関する情報は新聞、TV、雑誌などあふれかえっています。しかし、あれこれ考えるだけでなく、やはり実際に建っている住宅を見て、触って、感じてみるのが大事です。

住宅展示場などでいろいろな住宅を冷静に見比べると、本当の違いが見えてきます。

例えば展示の住宅を見る時に、仕上げの材と本体のつくりをしっかりと区分してみると、それぞれの会社の住宅に対する考え方がわかってきま

す。仕上げ材とは、例えば壁や天井はビニールクロスで、床はフローリングやカーペットです。インテリアの中で、仕上げ材ばかりが見えるようであれば、各住宅の違いは仕上げ材のコーディネート力と費用の掛け方の違いであるといえます。また、逆にどのようなつくりをしていても、最終的には仕上げ材で覆って隠してしまうのでは展示住宅を見ても違いはわかりません。

柱と梁そのものを見せる「現し」のつくりで住宅をつくるということ

は構造材そのものをインテリアとして使うことになるので、見比べた際にも圧倒的な違いを感じる事ができます。HABITAの住宅を見学した方が、これまでの住宅にはない印象を受けるのはこのような点にあります。

まさにそのことを証明するアンケート結果があります。08年9月に実施された「200年住宅発表会」では、千葉県山武市の会場に1,411名もの来場者がありました。実際に建物をみていただいた皆様に、気に入った

住まいの心地良さは体感して初めてわかります

Weekly HABITA⁰⁰⁸

ポイントをお聞きしたところ、「柱・梁」が226人でトップでした。

現代の一般的な建物では、壁の柱も、天井の梁もビニールクロスの下に隠れて見ることはできません。たまにあっても、多くは構造体とは別に意匠としてつくられた付け柱や付け梁です。構造体の柱や梁がそのまま見えることが、それだけ新鮮であるということです。

同じ評価として、来場者の第3位のお気に入りポイントに「天井」(145人)があげられています。

お近くのモデル住宅へどうぞ

また、「木の香り」についての評価も高く、168人が回答しました。住宅を見て、触って確かめる以上に、五感で感じられる家なのです。おそらく国産材の杉の香りは、木の匂いの中でも優しい匂いを感じたことだと思います。

以降のポイントは「国産材」(120人)、「出居(玄関前のアウトリビング)」(111人)、「デザイン」(108人)、外観(77人)と続きます。情報時代に様々な住まいの形を調べているお客さまも、印刷物やWEBだけでなく、実際の建物を体感してみても初めて気付くことも多いのです。

女性から高い支持

HABITAの新聞広告に対するモニター調査によると、HABITAは女性からの支持率も高いのです。

「HABITAに興味・関心を持った」は女性が57%(男42%)、で「家を建てる際にはHABITAを候補に入りたい」も女性47%(男34%)、「HABITAの家を実際に見てみたい」も女性41%(男23%)との回答をいた

だきました。

その広告は「大断面木構造」「古民家の知恵」「環境・文化」「構造体への予算」など、どちらかというと専門性が高いにも関わらず、女性からより高い支持を得たのです。

HABITA第一建設のイベントに720名が来場

広告などでHABITAを知ったお客さまから「実際の建物を見たい」とのお問い合わせが数多く寄せられています。

全国のHABITA提携企業が、モデル住宅や分譲地で現場見学会などのイベントを開催しているので、そうした機会にHABITAの住宅を体感していただくことができます。

最近では、静岡県県のHABITA第一建設が、このほど富士市神戸土地区画整理事業地内に開発した分譲地「富士神戸の森」にHABITAのモデル住宅として「SORA・MADO」と「出居民家」の2棟をオープン、6月13、14日の2日間にわたり完成見学会を開催しました(写真)。

2棟のうち、「出居民家」については、国土交通省から第1回超長期住宅先導的モデル事業の採択を受けており、県内初の「HABITA200年住宅」として、着工中から話題を集めました。車で1時間のエリアからの来場35組を含め、2日間のアンケート記名の合計は218組、約720名の来場があり、大盛況でした。

全国のHABITA提携企業では、地域特性を活かし、独自性を打ち出したイベントを開催しています。HABITAのホームページの「イベント情報」で、全国の提携店が開催するイベント情報を紹介していますのでご確認ください。

<http://www.habita200.jp/>

HABITAに興味を持ち、体感してみたい!という方はぜひ、お近くのモデル住宅へ足をお運び下さい。

